

CMC GROUP



株式会社 シイエム・シー

第58期(2019年9月期)

中間報告書

代表取締役社長

佐々 幸恭

Yukiyasu Sasa



株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの第58期(2019年9月期)第2四半期累計期間(2018年10月1日から2019年3月31日まで)の事業概況を中心に、最近の当社の取り組みについてご報告いたします。

当社グループは、お客さま企業のマーケティング活動における戦略パートナーとして、お客さま企業のマーケティング活動支援、ICT戦略支援など一連のサービスをお客さま企業に寄り添いながら提供してまいりました。

近年は、グループ各社が保有するノウハウ・商材を掛け合わせ、「医療・医薬品」「物流」「ロボティクス」などの新市場への拡販、海外8カ国15拠点のネットワークを活かしたグローバルなサポート、ICT活用による新たなソリューションづくりに取り組んでまいりました。

今後は、中期経営計画に掲げる「ICTの徹底的な活用によるビジネス変革と拡大」という方針のもと、「労働集約型ビジネスから、知識集約型ビジネスへの変革」をめざして取り組んでまいります。

益々のご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしくご願ひ申し上げます。

株式に関する
お問合せ先

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-782-031(フリーダイヤル)

第58期(2019年9月期)第2四半期連結累計期間 業績ハイライト

※詳細内容はQRコードにてご確認ください。

ICTの有効活用やM&Aの効果などにより営業利益が増加

第58期(2019年9月期)第2四半期連結累計期間の売上高は、98.3億円(前年同期比10.4%増)、営業利益は12.6億円(前年同期比16.4%増)、経常利益は12.9億円(前年同期比19.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6.6億円(前年同期比横ばい)となりました。

なお、計画通り推移しているため、通期予想の修正はございません。

また、株式会社シミュラティオの研究開発内容を自然言語処理型AI「LAND」に一本化したことに伴い、特別損失として133百万円を計上いたしました。

本件による2019年9月期連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。なお、今後公表すべき事象が発生した際は速やかに公表いたします。



■第58期(2019年9月期)第2四半期連結累計期間業績(単位:億円)

連結業績	金額	前年同期比
売上高	98.3	+10.4%
営業利益	12.6	+16.4%
経常利益	12.9	+19.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6.6	横ばい

配当方針の変更及び期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

※詳細内容はQRコードにてご確認ください。

配当予想を1株当たり40円に修正、配当金額の継続的な増額をめざしていく

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の最重要課題のひとつと認識し、更なる充実を図るため、配当方針を以下のとおり変更いたします。また、変更いたしました配当方針等を勘案した結果、2019年9月期末の配当予想を以下のとおり1株当たり40円に修正いたします。

[変更後の配当方針]

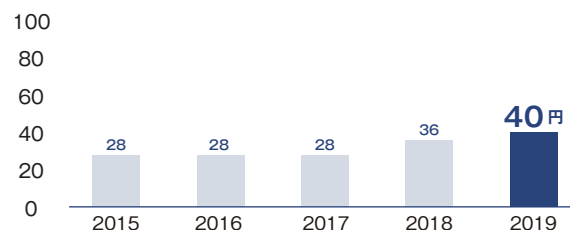
業績動向・財務体質、将来のための投資に必要な内部留保等を総合的に勘案し、配当金額の継続的な増額をめざしていく



■配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	0円	36円	36円
修正予想	—	40円	40円

■年間配当金の推移



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。


2019年 2月 マニュアル作成支援ASPサービスの
フィットと資本業務提携




当社グループは、既存サービスにICTを積極的に掛け合わせた新商材、新サービスづくりに注力しております。このたび、主力事業である「マニュアル制作サービス」、及び「業務標準化サービス」強化のため、「マニュアル作成支援ASPサービス(※)」において豊富な知見・経験・営業基盤をもつ株式会社フィットと提携いたしました。

※ASPサービス:ネットワーク経由によってソフトウェアやソフトウェア稼働環境を提供する事業の総称

2019年 4月 AI「LAND」を活用した
「情報資産化ソリューション」を開始




当社グループは、株式会社シミュラティオを中心に、自然言語処理に強みを持つAIに関する開発を進めております。このたび、意味・意図理解、文章要約、感情分析、質疑応答などの機能実装が進みました。これを機に、当社グループの自然言語処理型AIを「LAND(※)」としてブランド化し、「情報資産化ソリューション」としてサービスいたしました。

※LAND:Logic and Algorithm Network Database


2018年 10月 モビリティ関連ECビジネスを担う
現地法人を中国に新設




当社グループ企業の、広州国超森茂森信息科技有限公司(中国広州市)は、2018年10月21日付けで中国北京市に新しく法人を設立し、eコマース事業を開始いたしました。近年、拡大している中国のeコマース市場において、新分野を開拓すべく新会社を設立しました。

今後は、BtoC向けECサイトにて、高級車ブランド関連商品販売を中心としたサービスを中国国内に展開し、eコマース市場でのビジネス拡大をめざします。


2019年 1月 ASEAN地域の物流サービス拡大に
あわせ物流システム開発拠点をタイに新設




当社グループ企業の、CMC ASIA PACIFIC CO., LTD.(タイバンコク)は、2019年1月29日に、シーロムオフィスを開設し、システム開発事業を開始いたしました。

当社グループ企業であるCMC Solutions(愛知県名古屋市中区)と連携し、東南アジア地域で急速に拡大している物流サービスにおけるシステム開発事業を展開いたします。

2019年 1月 トンガルLABOを活用し
地元大学と企業分析プロジェクトにて連携




当社グループは、愛知淑徳大学ビジネス学部(愛知県名古屋市千種区)と企業分析プロジェクトにて連携し、当社グループを題材とした分析報告会を開催しました。

分析にあたり、当社グループのICT研究開発拠点であるトンガルLABOを活用した会社説明やICT商材体験会を実施し、学生の皆さまに当社グループの理解を深めていただきました。今後も、当ラボを活用し、社会に求められる新たな価値を探索してまいります。

2019年 4月 「AI・人工知能 EXPO」に出展
AI・AR・VRを活用した新商材を展示




当社グループは、「第3回 AI・人工知能 EXPO」に出展いたしました。AI「LAND」を活用した「情報資産化ソリューション」サービスを中心に、AR(拡張現実)・VR(仮想現実)技術を活用した新サービスなどを展示しました。

多くのお客さまに、会場へお越しいただき、当社グループの技術をご体感いただきました。